

普及現地情報
令和8年5月7日
奥州農業改良普及センター
記述者 早坂 考広

「真城地区農業法人連携協議会」設立総会を開催！

普及センターでは JA や土地改良区、市などと連携し、集落営農組織における構成員の高齢化や担い手の不足といった課題への対応を目的に、機械の共同利用や資材の共同購入などを行う“ゆるやかな連携”を令和4年度から進めてきました。

令和7年度までに「ゆるやか～な集まり」を計7回開催し、真城地区の5法人による具体的な連携に向け、活発な話し合いが行われて来ました。

こうした話し合いを重ねる中で、5法人が「今後、より具体的な連携を進めて行くためには、調整や協議を行う組織が必要である」という結論に至り、令和8年4月21日に法人の構成員、関係機関から30名が出席し、「真城地区農業法人連携協議会」設立総会が開催されました。

今後、協議会では、役員会などにおいて、作業受委託、農地の調整、施設の共同運営などについて、段階的に協議を進め、必要な規定やルールを定めていくこととしています。

普及センターとしても、引き続き関係機関と連携しながら、協議会の円滑な運営や取組の推進に向けた支援を行っていきます。



真城地区農業法人連携協議会
会長のあいさつの様子



設立総会の議事の様子